

広報NOSAI福井

ほなみ

2026.1

第76号

元旦

～穂波～
豊作の美しい景色が
毎年続きますように

特集「農村振興

—中山間地域が紡ぐ未来—

農業見聞 敦賀市 下野長兵衛みかん園

下野 寿栄子 さん・浩稔 さん



備えの種を
まこう。

新年明けましておめでとうございます



リスクへの備えは
農業保険

組合長理事 東村 新一

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

令和7年は全国的に記録的な猛暑となり、集中豪雨による深刻な被害を受けた地域も見受けられましたが、幸いにも本県においては大きな災害もなく、比較的良好な年になったことと思います。加えて、米価は昨年を上回る高値となり、多くの稲作農業者の方にとって喜ばしい年になったのではないかと思います。

一方で、消費者の方にとっては家計への負担が大きく、今後、米価がどのような形で適正価格として形成されるのか注視されるところです。

令和9年からコメ政策の見直しが予定されており、本年からその具体的な協議・検討が始まります。農業保険も食料・農業・農村基本計画の中で農業経営の重要なセーフティネットとして位置づけられており、類似制度と併せた見直しが進められる予定です。農業者にとって、より活用しやすい改正となるよう期待しているところです。

頻発する災害や価格低下などのリスクに備え、農業者の経営安定を図るため、今後も役職員一丸となって農業保険のさらなる普及推進に尽力してまいります。

本年も大きな災害がなく、皆様にとって良い年となりますようご祈念申し上げ新年の挨拶といたします。



早期支払いに
尽力

損害評価会

会長 木村 繁

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。平素より組合員の皆様並びに損害評価員、損害評価会委員の皆様におかれましては、作物共済の損害評価に特段のご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

令和7年においても夏の高温少雨により水稻の品質低下が懸念されましたが、大きな影響もなく、本年から新たに発表された作況単収指数は「103」となり、転作作物の大豆、そばにおきましても大きな被害にはならない見込みとなっております。

しかしながら、近年は台風や豪雨などの大規模災害が、もはや常態化しつつあります。リスクに対する備えは農業者自らが備えることが基本となります。農業保険の普及拡大に協力するとともに、損害評価会委員はもとより損害評価員の皆様の協力のもと、引き続き適正かつ公平な損害評価に務め、迅速な共済金支払いに尽力する所存でございます。

本年も組合員の皆様のご多幸を心よりご祈念申し上げます。

本年もよろしく

お願い申し上げます

組合長理事	東村 新一
専務理事	岩居 俊伸
業務担当理事	白崎 逸朗
理事	石山 志保
理事	杉本 博文
理事	松崎 晃治
理事	川端 智雄
理事	加藤 秀信
理事	小不動 勝史
理事	川合 久利子
代表監事	河合 永充
監事	増田 仁視
損害評価会 会長	木村 繁
会長代行	横山 忍
農作物共済部会長	勝田 英郎
畑作物共済部会長	北 正治
果樹共済部会長	瀬尾 佳彦
家畜共済部会長	瓦 惣一
園芸施設共済部会長	岩崎 雄二
任意共済部会長	坂下 正晴
職員一同	

「未来へつなぐ」サポート運動

令和7年度全国NOSAI大会 開催



全国 NOSAI 大会で祝辞を述べる鈴木憲和農林水産大臣

去る11月26日、東京都において「未来へつなぐ」サポート運動「令和7年度全国NOSAI大会」が開催されました。

一ツ橋ホールで開催された本大会には、全国のNOSAI関係者ら約700人が参加しました。気候変動により異常気象が常態化する中、NOSAI団体として、被災・収入減少に見舞われた農業者の早期の経営再建を後押しすることを確認し、農業保険が持つセーフティネットとしての役割を一層浸透すべく、組織をあげて取り組むことを決議しました。

来賓として出席された鈴木憲和農林水産大臣は、祝辞の中で「国民への食料安定供給は農林水産業の最も重要な使命である」と述べられました。その上で、農業保険が果たす役割の重要性に触れ、制度のさらなる普及推進に尽力するよう呼びかけられました。

大会では、事業の発展に寄与された方々に對し、全国農業共済協会長より農業共済功績者表彰（全国186名）が行われ、本県からは4名の方が受賞されました。

令和7年度 農業共済功績者 表彰



損害評価会委員
南部 哲氏
(永平寺町)



損害評価会委員
坂井 諭一氏
(越前市)



損害評価会委員
中本 祐二氏
(あわら市)



損害評価会委員
勝田 英郎氏
(福井市)

農村振興

中山間地域が紡ぐ未来

令和8年は、60年に一度の丙午（ひのえうま）の年です。丙午は「勢いが強い」と言われますが、その熱量が、新たな挑戦へ踏み出す原動力になります。

いま、県内の中山間地域では、人口減少が進み、暮らしや農業の維持が課題となっています。一方で、地域を未来へと繋げる取り組みも出てきています。今回の特集では、中山間地域が抱える課題に向き合い、次の世代へ繋ごうとする挑戦と、それに携わる人々の思いを紹介します。

美浜町菅浜地区では、人口減少や少子高齢化により地域の存続に危機感を抱いた住民有志が、2019年にまちづくり組織「菅浜わくわく協働体」を立ち上げました。2022年にはコミュニティビジネスを担う合同会社として法人化し、現在は27名の社員と10名の会員が、菅浜の振興に取り組んでいます。社員はすべて菅浜区民で「住んで良かったと思える菅浜」「県内外から人が訪れる魅力ある菅浜」を目指し、4部門に分かれて活動しています。

美浜町
菅浜

いつも「和・輪・話・わっ」がある菅浜づくり

区民一丸で進める地域振興

合同会社
菅浜わくわく協働体

写真左から榎本強さん・吉本健造さん・浜野健治さん・彦惣弘明さん



美浜町 菅浜地区

敦賀半島の西部に位置し、敦賀ICから約15分。海と山に囲まれた自然豊かな地域です。山の斜面に広がる棚田は、2022年に農林水産省の「つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～」に認定されました。

休耕田を活用したハーブやレモン栽培などを行う『恵みとくらし』、トレッキングコースの整備や花の植栽などで外部からの交流人口を増やす観光事業を進める『賑わいとくらし』、世代間交流を深めようと、だれでもウェルカム食堂などの居場所づくりに取り組む『豊かさくらし』、そして、菅浜産の食材を使ったピザを提供するカフェ、一時預かり施設、キッズルームわくわくなどを運営する『ふるさと茶屋』です。

「区民一人ひとりが、自分にできることや得意なことで、夢や目的に向かって行動する時に生まれるわくわく感」を大切にしたい。この思いを協働体の名前に込めたといいます。

立ち上げ当初から中心となってきた浜野さんと、『恵みとくらし』で活動する榎本さんに、それぞれの思いや取り組みについて、お話を伺いました。

「このままでは村が なくなるじゃないか」



代表社員 浜野 健治 さん

活動を始めて今年で6年が経ちます。今年開いた縁日には400人が訪れ、昨年は年間で5,500人の方が菅浜を訪れました。もし、何もしていなかったら、ここまでの賑わいは生まれなかっただろうと感じています。

取組みが形になるまでには、労力や時間もかかりますが、成果が見え始めると、行政からの協力も得やすくなります。これからは、移住者が増えていくような取組みも考えていきたいです。

「僕らみたいな年寄りが 元気なのもいいでしょう？」



『恵みとくらし』
リーダー 榎本 強 さん

退職後に、耕作放棄地を耕してハーブを育てていたところ、町長から「ハーブとレモンは認知症に良いと聞くから、栽培して欲しい」と言われて、レモンの栽培を始めました。木やいばらが生い茂っていた田を整備し、まずは自費で80本の苗木を植えました。その後、協働体としての活動で本数を増やし、現在は200本ほどになっています。300本を目標に、年に30本ずつ増やしていこうと考えています。農業を使わずに育てているため、害虫の駆除など、手間はかかりますが、皮もすべて安心して食べられることが一番だと思っています。

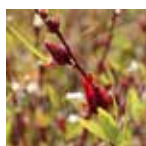
菅浜の産業は、農業と漁業が中心です。特に農業が衰えてしまうと、一気に山が獣の巣になってしまいかねません。水田は3年放置すると、元に戻すのが難しくなります。離農する方もいますが、できる限り耕作放棄地を出さないよう取り組んでいます。今、砂浜にある海藻を堆肥に活用しようとしています。ミネラルが豊富で、良い堆肥になりますよ。試作した堆肥をルッコラの栽培に使ったところ、よく育ちました。レモンにも試すのが楽しみです。

何かに取り組んでいれば、そこに人が集まってきますし、人がまた新しい人を呼びます。先日は、敦賀市内の菓子店から「レモンを500個欲しい」と言われました。まず動くことが、次に繋がるのだと感じています。

人生を振り返った時に、菅浜に住んで良かった、そう思える場所にしていきたいですね。



レモン園



ローゼル：
ハーブの一種。
ハーブティーや
ジャムに。



マイヤー種とリスボン
種を栽培。来年は新品
種に挑戦する。

Pizzeria & Café WAKUWAKU

菅浜わくわくかん内にあるカフェでは、レモンやタコ、タケノコなど地元食材を使った本格薪窯ピザが常時10種類以上楽しめます！



早摘み青レモンと
はちみつ、
ゴルゴンゾーラの
相性は最高！

恋するリモーネ(期間限定)
美浜町菅浜93-4
☎0770-37-3568
🕒11:00~16:00
(ランチL.O. 13:30、
カフェL.O. 15:30)

🔥火・水曜、第3日曜と翌月曜、年末年始
テイクアウト可

永平寺町 上志比

「お酒の中に永平寺町の風景
文化、思い、全てを詰め込んでいると
思っています」



吉田酒造株式会社

代表取締役 吉田 由香里 さん

「永平寺テロワール」

官民連携、全量町内産の

酒米で作り上げる地域ブランド

永平寺町 上志比地区

永平寺町の北東部に位置し、九頭竜川と山に抱かれた自然豊かな地域。道元禅師が永平寺を開山する前に過ごした吉峰寺など、歴史的な資源にも恵まれています。

永平寺町上志比地区では、町内の吉田酒造株式会社が掲げる『永平寺テロワール』の理念を軸に、酒米栽培を通じて町・酒造会社・酒米の生産者が連携し、地域のブランド力向上と新たな人の流れの創出に取り組んでいます。今回、『永平寺テロワール』構想に込められた思いや、それぞれの取組みについて、お話を伺いました。

——◇——◇——◇——

飲んで「美味しい」と感じた方が「このお酒が生まれた場所はどんな所だろう」と興味を持ち、この地を訪れるきっかけになればと願っています。

私は、この地区の稲穂がそよぐ景色が好きです。しかし、その美しい風景は、ここで暮らす人々の生活が続いてこそ守られるものです。

作ったものが売れる場所があること、生産者の方から米を買い、お酒を造り、その味に見合う価値で販売すること。そうした循環があつてはじめて地域の暮らしが成り立ちます。

吉田酒造が220年も続いてこられたのは、地元の方々に支えられていたおかげです。その感謝を胸に、これからも永平寺町ならではの酒造りに励み、国内外のより多くの方にこの土地の味わいを届けていきたいです。



「吉峰蔵（きっぽうくら）」

香港のシンフォニー社との合併企業・シンフォニー吉田酒造株式会社が永平寺町吉峰に建設。輸出向け日本酒を中心に製造し、併設の直営店では限定酒の販売やテイasting（有料）も行う。



「米てきてき・水てきてき・土てきてき」

禅用語「てきてき」（＝あるがままを追求する）に由来し、永平寺町の「米」「水」「土」のあるがままを表現した日本酒。

約60%の農地のうち、20%で酒米を栽培しています。

山田錦は10^アで6俵収穫できれば良いと言われていますが、当初は4俵ほどしか収穫できませんでした。刈取りは10月と遅く、草丈が高く倒伏しやすい品種です。主産地の兵庫県では、当たりの良い場所では栽培されていますが、上志比地区の九頭竜川沿いの圃場も東西に開けているので、秋まで日差しがしっかり届きます。川から来る風が暑さを和らげ、良い米にしてくれます。肥料など試行錯誤を重ね、現在では7俵ほど収穫できるようになりました。五百万石は、酒蔵見学に訪れた方が、実際に酒米を見られるように『古峯蔵』へと続く道沿いの圃場で栽培しています。



永平寺町農林課

課長補佐 齊藤 隆通 さん

吉田酒造さんが日本酒の輸出を手掛けるとのことで、町も酒米を振興する動きになりました。

山田錦は、心白がしっかり入るように作ることが難しく、安定した品質となるよう、生産者と県農林総合事務所の協力を得て、試験圃場での生育調査や栽培データの収集を進めています。

品質が安定すれば価格も安定しますし、品質が向上すれば、町外から「使いたい」という声が寄せられる可能性もあります。いちほまれと併せて、「永平寺町の米がいい」と言われるよう、ブランド化に力を入れていきたいです。

『永平寺テロワール』は、地域が主となり進めていく取り組みですので、形になるまでには時間がかかると思っています。地域の方を大事にしながら、支えていきたいです。

「山田錦の産地を目指すのも面白いですね」



農事組合法人 上志比グリーンファーム

代表理事組合長 吉田 重夫 さん

中山間地域で農地を守るには、大区画化が必要だと考えています。少しでも負担を減らしていかなければ、農業を継ぐ人がいなくなってしまう。整備が完了するまでには時間を要し、私たちの世代では実現しないかもしれませんが、それでも、未来のために布石を打つ必要があると思っています。

『永平寺テロワール』で出来た日本酒が広まり、ここを訪れる人が増えてほしいです。朝は坐禅、昼は鮎釣り、夜は地元の酒を楽しむ。永平寺町ならではの滞在型の楽しみができると良いですね。地域の魅力に触れ、移住に繋がるきっかけにもなればと思っています。

福井県も中山間地域の振興に取り組んでいます！

ふくいワインカレッジ

農村の活性化に向け「ふくいワイン」の生産に携わる人材の育成に取り組めます。

ワインや醸造用ブドウ栽培の基礎を1年間の講義形式で学ぶ「教養コース」と、2年間でより専門的な知識を深め、栽培実習や醸造実習も行う「実践コース」を用意。現在、令和8年度の受講生を募集中。申込締切は令和8年2月28日(土)。



▲醸造実習の様子

農村RMO形成推進事業

人口減少が進む中山間地域で、地域コミュニティの維持を図るため、農村RMO(農村型地域運営組織)の形成を支援します。年間5地区を採択、3年目の実践を目指し、初めの2年間で研修やワークショップを重ね、地域の現状分析と将来ビジョンの策定に取り組めます。

【お問い合わせ先】

福井県農林水産部 中山間農業・畜産課
☎0776-12010446

令和8年産 水稻共済の加入手続きが始まります！

「水稻共済加入申込書」は、「経営所得安定対策等の営農計画書」と一体化した様式です。交付金等の重要な基礎資料となりますので、作付内容などに誤りがないようご記入ください。記入方法は左図をご参照のうえ、**地域再生協議会の定める提出期限までに必ずご提出ください。**

営農計画書（助成金申請書）兼 水稻共済加入申込書 兼 変更届出書

申告票は、市町、農業再生協議会、認定方針作成者、北陸農政局、JA、農業共済が使用することに同意するとともに裏面の事項について承諾します。物の全てであること、及び既に事故が生じているまたはその事故を生じているものでないことを確約します。

共済関係選択						経営所得安定対策等選択		作物名	作付予定
共済加入の選択 ※1 本地面積10a以上のみ選択可能		加入方式等の選択 ※2 変更する場合は、複線を引き、記入して下さい。				経営所得安定対策等 加入意思確認 (畑作物の直接支払交付金、 水田活用の直接支払交付金)		大豆	<input type="radio"/>
<input checked="" type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不加入 自動継続特約 <input checked="" type="checkbox"/> 有		加入方式の選択	一筆半損特約	加入区分	補償割合 (※3)	共済金額選択順位	そば		<input type="radio"/>
		半相		主食	8割	1位	野菜等		<input type="radio"/>

稲を作付する方については、共済加入の選択をして下さい。不加入を希望する方は不加入を申出下さい。申出がない場合は加入となります。また、自動継続特約を選択する場合は、自動継続特約の欄に「有」を記入して下さい。また、自動継続特約を選択しない場合は、自動継続特約の欄に「無」を記入して下さい。口農産物RCPの実施

共済関係選択						画	
共済加入の選択 ※1 本地面積10a以上のみ選択可能		加入方式等の選択 ※2 変更する場合は、複線を引き、記入して下さい。				転換年度	達成予定年※
<input checked="" type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不加入 自動継続特約 <input checked="" type="checkbox"/> 有		加入方式の選択	一筆半損特約	加入区分	補償割合 (※3)	共済金額選択順位	摘
		全相 半相	<input type="radio"/>	主食	9 8 割	1位	耕作者



一筆半損特約

圃場ごとの補償を充実させたい方に！

- 🌾 水稻共済のすべての方式に付加できる特約です。希望する方は○をご記入ください
- 🌾 圃場ごとに5割以上の被害が発生した場合に、共済金をお支払いします。

(10a当たり)

掛金
309円
327円
124円
179円

Q どの加入方式にすればよいかわかりますか。

A 最大9割補償の全相殺方式での加入がおすすめです。

全相殺方式は、個人ごとのJA等の出荷実績を基に補償基準を設定する仕組みです。共済金の算定も出荷実績で行うため分かりやすく、補償割合も高いのでおすすめです。

収穫量の全量をJA等の乾燥調製施設に委託しているか、青色申告または白色申告で、収穫量の把握ができることが加入の要件となります。



**災害のリスクは、
いつもすぐそばに**

獣害



イノシシによって踏み荒らされた圃場

干害



渇水によって干上がった圃場

どんな年も“想定外”が起こり得ます。水稻共済は、そんな予測できない自然災害による被害を補償し、農業経営を支える安心の制度です。

水稲共済と収入保険は、どちらか一方を選んでの加入となります。



収入保険に加入していない方は、無保険とならないよう、水稲共済にご加入ください。

水稲生産実施計画書及び経営所得安定対策等交付金等営

令和8年産水稲作付け、転作耕地の所在及び面積等について下記のとおり申告します。なお、この水稲共済について下記により加入申込み（変更の届出）をいたします。申し込みできる農作

市 町 長 名
共済組合長名
協議会長名
生産調整方針作成者名
北農政局長名

住 所	〒 〇〇市〇〇町×
	TEL (携帯)
フリガナ	

加入方式の選択欄

水稲共済は、4種類の加入方式が選択できます。昨年度の加入内容が印字されていますのでご確認ください。

内容を変更する場合は、印字部分に二重線を
引き、空いている箇所に修正内容をご記入く
ださい。

加入方式	補償割合		
①全相殺方式			
②品質方式	9割	8割	7割
③地域インデックス方式			
④半相殺方式	8割	7割	6割

二毛作を予定している場合はこの行にご記入下さい。

二毛作を予定している場合はこの行にご記入下さい。

加入方式別 補償内容の目安※

加入方式	最高補償割合	補償金額
全相殺方式	9割	83,370円
品質方式	9割	89,420円
地域インデックス方式	9割	83,370円
半相殺方式	8割	74,110円

※基準収獲量 480kg 補償単価 193 円/kg
品質方式（コシヒカリ）補償単価 207 円/kg
一筆半損特約有の場合

NOSAI 福井の 総合共済 は 雪の被害もしっかり補償！

\\ 火災共済の補償内容に加えて**雪害**や風水害などの自然災害も補償します！\\

対象となる事故

火災共済		総合共済		
 <p>火 災</p> <p>建物内部での車両又はその積載物の衝突又は接触 建物外部からの物体の落下・衝突 など</p>	 <p>落 雷</p>	 <p>風水害</p>	 <p>雪 害</p>	 <p>土砂崩れ等</p>
<p>掛金 2,670円/年 木造住宅 100万円あたり</p>		 <p>地 震</p>	 <p>噴 火</p>	 <p>津 波</p>
地震・噴火・津波は加入金額の50%を限度に補償				

- ◎総合共済は1棟最高**4,000**万円まで加入できます。
※火災共済とセットで1億円まで加入できます。
- ◎**1年ごとの更新**なので毎年簡単に加入内容の見直しができます。



総合共済へのお申込み・
お問合せはNOSAIまで
お気軽にご連絡ください。

毎年のように降る雪。もしもの雪害に備えて、安心の冬を迎えませんか？

今年の雪にも、安心の備えを

除雪作業中の事故を防ごう！

除雪作業は、思わぬ事故につながる可能性があります。屋根からの転落や除雪機への巻き込まれ、体調の急変など、毎年多くの事故が起きています。

慣れた作業でも油断せず、無理をせず、安全に雪と向き合しましょう。

事故のケースごとにみる危ない要因

①屋根からの転落

- ・命綱を着けていない
- ・はしごの固定不足による滑落



②落雪・埋没

- ・屋根からの落雪で埋もれる
- 発見が遅れ、命に関わる事故に



③除雪機による事故

- ・詰まりを取り除く際に、手が巻き込まれる
- ・後進時に転倒し、機体の下敷きに

④心筋梗塞・脳卒中

- ・長時間の作業や寒さによる血圧上昇が原因

除雪中の事故を防ぐには？

- ①二人以上で作業し、声を掛け合う
- ②命綱・安全帯を着用する
- ③体調を見て無理をしない
- ④除雪機の詰まりは、エンジン停止後に取り除く
- ⑤こまめに休憩・水分をとる
- ⑥家族・近隣と連絡を取り合い、早期発見体制を！



大雪によって被害をうけたハウス



暴風雪や大雪によるハウスの被害が、本県でも多く発生しています。大切な農業用ハウスを守るために、**園芸施設共済**への加入をおすすめします。

園芸施設共済では、自然災害だけでなく地震や火災、車両の衝突による事故など幅広く補償します。補償内容や掛金については、NOSA-Iまでお気軽にお問い合わせください。

雪の被害からハウスを守る

平成30年2月の大雪
最深積雪 147cm(福井市)

被害棟数 **398** 棟

共済金 約 **9,500** 万円

令和3年1月の大雪
最深積雪 107cm(福井市)

被害棟数 **293** 棟

共済金 約 **6,500** 万円

1年間の掛金と補償の目安※

※掛金試算の基準は、設置面積100㎡、本体・被覆材：新品、再建築価額53万円、小損害不填補1万円特約付

再建築価額の
80%まで
補償してほしく
なう

再建築価額の80%を補償

年間の掛金 **6,000** 円

補償金額 約42万円



最高額で補償
してほしい

再建築価額の100%を補償

年間の掛金 **9,000** 円

補償金額 約53万円

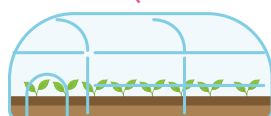


NOSA-I福井のホームページ
で掛金等の試算ができます。

加入者のみなさまへ
損害が発生した時は速やかにNOSA-Iまでご連絡をお願いします。
ご連絡がない場合、共済金のお支払いが出来ない場合があります。
また、被覆期間の変更、被覆材の変更等がありましたら、ご連絡ください。

掛金の目安

- ・設置面積 100 ㎡
 - ・再建築価額 42万円
 - ・補償金額 33万円
 - ・被覆期間 2 か月
- 年間 **900** 円



春先の強風による、ハウスの倒壊や被覆材の損傷が発生しています。
被覆しない期間も含め1年間補償します。未被覆期間の掛金はお安くなります。ぜひこの機会にご検討ください。

春が来る前に！
育苗ハウスも

ご加入できます





スマート農機を体感！

当日の実演会場の様子



嶺北会場

ヤンマーアグリジャパン



衛星画像を活用したドローンによる可変施肥

北陸近畿フボタ



無人ロボットトラクタによる肥料散布

ISEKI Japan



自動操舵付きトラクタによる均平作業

今年度も、県・NOSAI福井・農業会議主催により、スマート農業を推進する「ふくいスマート農業セミナー」を開催しました。

6回目となる今回は、より多くの農業者の方にスマート農業を身近に感じていただくため、11月12日(水)嶺北会場(福井市今市町)、14日(金)嶺南会場(若狭町鳥浜)の2会場で実施し、約220名が参加しました。

屋外でスマート農機の実演を行ったほか、屋内では農機メーカー各社の展示に加え、県農業試験場やJA福井県、JA越前たけふによる最新技術を活用した取組みの発表が行われました。また、“農業の魅力を発信するアイドル”「星屑のサイクル」によるミニライブも行われ、会場は賑わいを見せました。



各農機メーカーによる協調作業をイメージした実演も行われました。

RTK [Real (リアル) Time (タイム) Kinematic (キネマティック)] の略

地上に設置した基地局からの位置情報データによって、高い精度の測位ができる技術のことです。



歌って踊って農業もするアイドル
プロデュースは県内農家!

中山間地の田んぼは、まっすぐに植えるだけでも大変な労力が必要です。どれだけ集中していても、曲がったりずれたりします。

RTK基地局を利用してからは、無人のロボット田植機で高精度な植え付けが可能となり、田植え作業の負担が大幅に軽減されました。一度マッピング作業を行えば、翌年からは作業が格段に楽になります。

中山間地でも9割ほどの圃場で活用でき、完全に自動化するのではなく、自動にできるところは自動で、難しい所は手動で、と使い分けるだけでも十分な効果があります。今では「RTKなしの作業には戻れない」と感じるほどです。

中山間地での営農を続けていく上で、RTK基地局の利用は欠かせないと実感しています。



(株) 田んぼの天使
代表取締役
井上 高宏 さん

RTK基地局
利用者の声

はじめてみませんか？

青色申告

白色申告をされている皆さん、青色申告に切り替えると、収入保険に加入できるほか、税制上の優遇など節税効果も期待できます。この機会に、ぜひ青色申告を始めてみませんか？

青色申告の

手続きは簡単！

青色申告を新たに始める場合は、事前の申請が必要です。

個人で令和8年から青色申告を始めた方は、**令和8年3月16日**までに、最寄りの税務署へ「**所得税の青色申告承認申請書**※」を提出しましょう。提出するだけで手続きが完了します。

※申請書の様式は、税務署や国税庁のホームページから入手できるほか、NOSAIにもご用意しています。

Check!



▲国税庁 HP

青色申告承認申請の手続きについては、こちらから確認できます



青色申告には**メリット**がたくさん！

最高
65万円の
特別控除
(簡易は最高10万円)

損失額の
繰越しや
繰戻しが
できる

専従者の
給与額を
必要経費に
算入できる

農業経営基盤
強化準備金制度
が利用できる
(認定農業者等のみ)

農業者年金の
保険料補助
(最高1万円/月)



白色申告で使っている帳簿にあわせて、台帳や日々の取引残高を記帳していけば、青色申告も無理なく始められます。

収入保険は**青色申告**を始めた**翌年**から加入いただけます！

収入保険は加入申請年1年分のみの青色申告実績があれば加入できます。

令和8年	令和9年	令和10年
青色申告		
加入申請	収入保険加入	

収入保険への加入をご検討・希望されている方は、お気軽にNOSAIまでご相談ください。



収入保険加入者の皆さまへ

今後の流れ

(法人の場合、手続きの
時期が異なります)

1

実績申告書の提出

2

令和7年分確定申告
各税務署へ2月16日～
3月16日

3

決算書等を
NOSAーへ提出

4

基準収入金額等再計算

5

加入者の皆さまへ算定結果
の通知(基準収入金額や保険料等)

6

令和8年契約保険料等の
振替**令和7年確定申告の前に
ご提出ください。**

令和7年の確定申告の収入に、同年の収入保険の保険金等を計上する方は、確定申告の前に、NOSAーまで実績申告書をご提出ください。計上する保険金の見込額をご提示します。

**確定申告終了後、速やかに
書類の提出をお願いします。**

令和7年保険金等の支払手続きと令和8年契約の基準収入金額等の見直しを行います。確定申告が終了次第、決算書等の写しをNOSAーまでご提出ください。

※ただし、税理士など関係機関から提出を承諾されている方については、提出する必要はありません。

保険金の早期支払いに向けて、早めのご連絡・書類等のご提出をお願いします。



もっとお得に！

**インターネット申請で
保険料が安くなります**

収入保険の各種申請やお手続きが、スマホやパソコン、タブレットから簡単にできるようになります。

自動継続特約と合わせれば、付加保険料の一部がさらに引き下げられます。

インターネット申請での割引額

新規・再加入	▲ 4,500円
継続加入	▲ 2,200円
継続加入 + 自動継続特約	▲ 3,200円

ご希望される方は
NOSAーまで
ご連絡ください。
職員がサポート
します！

ご注意ください！

左記の場合は速やかにNOSAーまでご連絡をお願いします。連絡が遅れた場合は保険金等の支払が減額される場合があります。

作付面積や作物を変更した場合

お手元の保険証書に添付されている営農計画書の内容に変更がある場合は、農作物等の作付け後1か月以内にご連絡ください。

事故が発生した場合

収入が減少する事故（被害）が発生した際は遅滞なくご連絡ください。

※価格低下等の目に見えない事故の連絡も忘れずにお願いします。

※「遅滞なく」とは、現地確認等により被害を確認できる状態が保持されている期間となります。

気象災害による減収（被害）が発生した場合には被害写真（全景と被害のわかる写真）の撮影を必ずお願いします。

例 トマトの高温障害



全景



被害のわかる写真



これからのリスクを考え、備える。



若狭町田井

小林 直哉 さん

▼経営規模

梅：276畧 レモン：10畧

梅は春先の天候に左右されやすく、近年の温暖化や降雹などの災害への備えとして加入しています。

去年は、開花期の天候不順により大きな収入減少となりましたが、収入保険の補償で乗り切ることができ、大変助かりました。

収入保険制度は、安心して農業経営を続けるために必要不可欠な制度だと感じています。

安心して農業を続けるために！

規模に応じた補償が魅力

千葉から移住して就農し5年目となり、水稻だけでなく、野菜や梅の栽培にも取り組んでいます。

高齢により離農し、耕作放棄された土地が目立ちます。私はその農地を水田に戻し、水稻の作付けをしています。今後も面積を増やしていくので、規模に応じて補償が増える収入保険は魅力的です。



福井市南菅生町

株式会社 しの屋 志野 佑介 さん

▼経営規模

水稻：304畧 野菜：70畧 梅：10畧

日本海が照らすみかん畑

親子で繋ぐ東浦の味



下野長兵衛みかん園

下野 寿栄子 さん・浩穂 さん (敦賀市)



下野長兵衛みかん園 (敦賀市元比田 18-8)

※みかん狩りは例年 10 月中旬～ 11 月末まで (今期は終了)

【入園料】中学生以上：1,500 円 / 人

3 歳以上～小学生：800 円 / 人

園内食べ放題・1kg のみかんが入るお土産ネット付

★予約はホームページまたは 090-2129-4128 より

91 歳、寿栄子さんの原動力

今回の農業見聞は、敦賀市東浦地区にある元比田で『東浦みかん』の観光農園を営む、下野長兵衛みかん園の下野寿栄子さん(91)と息子の浩穂さん(65)を紹介します。今年 91 歳を迎えた寿栄子さんは、その年齢を感じさせないほど明るく力強い様子で、みかんへの思いを話してくれました。寿栄子さんの栽培技術を受け継ぎ、東浦みかんをさらに盛り上げたいと取り組む浩穂さんの姿も紹介します。

「私はね、みかんが好きなんです。みかんに触るのが楽しみで、目が覚めるとすぐ畑に行きたくなるんですよ」と寿栄子さん。朝は 3 時半に起床し、5 時には畑に向かいます。「みかんは香りがええでしょう。花も白くてきれいで、実が少しずつ大きくなっていくのを見ると嬉しくなるんですわ」と優しく笑います。

30 本から 200 本へ

丁寧に着て上げる

寿栄子さんがみかんの栽培に携わり始めたのは 35 歳の時、義父が体調を崩したことがきっかけでした。



当時は、週末になると敦賀市内からバスで通い、約 30 本のみかんの木を育てていたといいます。それから少しずつ新しい木を植え、今では 200 本にまで増えました。20 年ほど前から観光農園を始め、寿栄子さんは春夏秋冬、毎日のように園地を見回り、木に話しかけ、丁寧に手を入れています。果実に虫の付着や腐敗、日焼けが無いか確認を欠かさず、雪が降れば、枝が折れないように積もった雪を落としてまわります。「日焼けした実を見つけたら、赤くなつたところにガムテープを 1 週間ほど貼るんです。そうすると日焼けが取れるんですよ」と教えてくれました。

優しくみかんに話しかける寿栄子さん。

由良・興津・宮川・宮本・青島の 5 品種を栽培している。

本で学び、すぐ実践

経験が生む栽培の知恵

寿栄子さんの愛読書は『現代農業』で、隅々まで読み、良いと思ったことはすぐ実践するそうです。以前は農薬を使用していたようですが、現在は木酢液に青唐辛子を漬けた溶液を薄めて、虫のついた木に散布しています。

「唐辛子はええですよ。みかんの周りに植えておくことで、イノシシもシカも寄ってこないと思っています」と寿栄子さん。

「母は毎年、その時々で栽培方法を臨機応変に変えています。何をしたら日記にもつけて、『そろそろこの作業をする頃や』と『うのです』が、1〜2年ではとても覚えられません。最低10年は近くで学ばな



1



2

- 1 ケヤキの防風林が園地を守り、落ち葉が土壌を豊かにする。
- 2 長野県にある七味唐辛子の老舗「八幡屋礒五郎」から提案を受け、誕生した「東浦みかん入り一味」(中) 東浦地区の海水から精製される「角鹿の塩」と合わせた「みかん塩」(左) 摘果みかんを使用した「みかんぼんず」(右)

いと母の経験と知識を受け継ぐのは無理だと感じています」と浩穂さん。「あと20年は元気でいてほしい」との言葉に、「100歳までは作るつもりやけど、110歳までは無理やわ」と寿栄子さんは笑います。

東浦みかんの味と

訪れる人とのつながり

「東浦のみかんは味が濃くて酸味があるのがええです。『おいしいなあ』と言われると嬉しいですね。この味を知ると、スーパースーパーのみかんは物足りないと言っ人もいますわ」と寿栄子さんは話します。下野長兵衛みかん園には、金沢・京都・大阪など県外から毎年リピーターが訪れます。

「『この木が好き』とお気に入り

母さんの顔を見に来たで」と言っ

てくださる方もあります」

日本海の潮風と西日を受けて育つ甘酸っぱいみかと寿栄子さんの人柄は、多くの訪問者を惹きつけています。

不作をチャンスに

新しい付加価値を

浩穂さんは2024年から本格的に農園を手伝いはじめましたが、その年は記録的な大不作でした。暖冬と春先の寒さで花が咲かず、実もわずか。大きくなりすぎた実に加えて、酷暑の影響で皮も厚くなってしまったことから「今年は東浦みかんの良さが無い」と、毎年訪れるリピーターの予約を断るほどだったといいます。落胆する中で「皮が厚いなら活用しよう」と発想を転換し、みかんの皮を乾燥・粉碎した『東浦みかんパウダー』を開発しました。

また、抗アレルギー作用などが注目される青みかん(摘果みかん)をアロマスプレーやポン酢に加工してもろっなど、これまで肥料ぐらいにしか使われていなかった摘果みかんの新たな活用にも期待を寄せて

います。「青みかんは完熟みかんよりも栄養価が高いことを知ってほしい。捨てていたものに価値がある。味だけでなく付加価値をつけることも必要」と意欲的に話します。

味と魅力を受け継ぎ未来へ

「母が丹精込めて育ててきた東浦みかんの味と魅力をより多くの方に知ってもらえるよう発信していきたい」と未来を見据える浩穂さん。寿栄子さんは「この人は几帳面でね、人に伝えるのも上手ですからね」と優しく見守ります。

東浦の海のきらめきを受けて育つみかんと、二人の朗らかな笑顔は、訪れる人の心を照らし、東浦みかんの未来に温かな光を届けているようでした。

知ると、
もっとおいしい!

東浦 みかん



「山津波(土砂崩れ)で石が多い畑でも育つ作物を」と江戸後期に同地区の金井源兵衛氏が大阪や和歌山からみかんの苗木を持ち帰り、配ったことから栽培が始まる。明治時代には敦賀港からロシアに輸出されるほど生産されていた。日本海の冷たい潮風が生む、爽やかな酸味が特徴。



ほなみ女性の会

活動報告

県内研修会
永平寺禅文化体験研修

11月5日、県内研修会を永平寺で実施しました。坐禅体験や精進料理を通じて「禅の精神」に触れるひとときを過ごしました。体験を共有する中で、会員同士の交流も深まりました。

研修会終了後は、令和7年度ブロック会議を開催しました。



姿勢・呼吸・心を整えて、自分自身と向き合う静かな時間。



傘松閣一別名「絵天井の間」で230枚の美しい色彩画を見上げる参加者。



素材の“あるがまま”を味わいます

おごそかな空気の中で、次年度の計画等について活発な意見交換が行われました。



ブロック会議の様子

ほなみ女性の会 会員募集！年会費1,000円

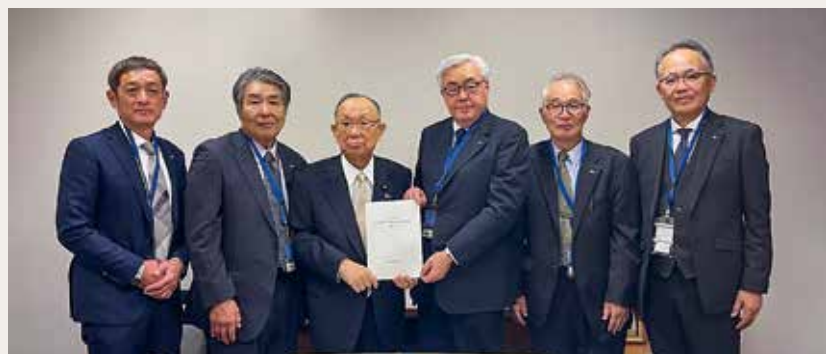
ほなみ女性の会では新規会員を随時募集しています！一緒に活動してみたい方、興味のある方は、お気軽にNOSAまでお問い合わせください。

表紙紹介

今回の表紙は、農業見聞で取材した「下野長兵衛みかん園」の下野寿栄子さんと浩穂さんです。

園内の木々には、滋賀県の中学生がボランティアで付けてくれた名前の札が掛けられています。

お二人の東浦みかんへの愛情あふれるお話に、つい時間を忘れて聞き入っていました。



令和8年度 農業保険関係予算要請

頻発する大災害などにより、農業保険の役割がますます重要となる中、農業者の負担軽減と農業保険制度の円滑な運営ができるよう、令和8年度の農業保険関係予算の満額確保について、11月26日から27日にかけて、本県選出国會議員に対し要請活動を行いました。

【要請先】

・衆議院
稲田議員、辻議員、
齊木議員、波多野議員
・参議院
山崎議員、滝波議員
山谷議員

農業共済新聞 は農業に役立つ情報をお届けします!

- ✓生産現場の“今”を伝える／旬の話題や農政の動き
 - ✓他県の生産者による工夫／6次産業化の事例など
- 今すぐ使える情報が掲載されています！



5,520円(税込)
月4回発行・8頁

【農業共済新聞 北信越版より】



空室家賃用のキノコ園
天候左右されず
収穫体験が可能
鯖江市・前田 有美さん

【福井支局】この場所
でおいしくコを作るた
ために、できることをやり続
けてきたと話すのは、
鯖江市の住人である「鯖
江陳れ家き」の、を営む前
田有美さん(31)。妹の知恵
さん(29)とふたつ所有する築
70年以上の空き家を活用
し、2012年4月8日に室内
型のキノコ園を開業。おし
なせ、天候に左右されず収
穫体験ができると人気だ。
室内に置かれた特注の金
網製の棚に置かれ並ぶ。キ
ノコは時期によって変わ
り、予約はインターネット(Q
Rコード)で受け付けてい
る。

「昔は建物なので調剤
師が使ってた。紙で調剤
の冊子で」と話す有美
さん。「お客さまに不
便でもうかがって、
いえは『鯖江陳れ家
き』と書かれるよう調
剤に」と意気込んで
いる。

（福井）

購読のお申込み・お問合せは企画グループまで

2ヵ月間無料！

毎週おとどけ



▲新聞Q F

**試し読み
キャンペーン**

農業共済新聞を読めば分かるシリーズ

- 1 農業・営農の**今**が分かる
- 2 農政の**動き**が分かる
- 3 農業共済・収入保険の**仕組み**が分かる
- 4 所得確保や経営改善の**手**が**かり**が分かる
- 5 暮らしを豊かにする**ヒント**が分かる

人気コーナー

農家や研究者
のコラム
「ズバリ直言」



農業女子が
思いを寄せる
「晴れ間」



役立つ
営農技術情報



充実の地方版



申し込みはNOSAIへ

職員を募集しています！

採用職種・予定者数

一般総合職（若干名）

採用条件

短大（専門学校を含む）卒以上の学歴を有し、1992年（平成4年）4月2日以降に生まれた人、または、令和9年3月末までに卒業見込みの人

応募方法等

NOSAIホームページ掲載の実施要領をご確認のうえ、ご応募ください。

申込・お問合せ先

総務グループ採用担当 TEL (0778) 53-2701 (代)

ご応募
お待ちしております！



今後の予定

- | | |
|----|----------------------|
| 1月 | ● 共済連絡員会議（2月まで） |
| 2月 | ● かき共済金支払 |
| 3月 | ● 大豆・そば共済金支払 |
| 4月 | ● 水稻加入申込期限（3日） |
| | ● 夏そば加入申込期限（10日） |
| | ● ぶどう加入申込期限（10日） |
| | ● 大豆（単作）加入申込期限（30日） |
| 5月 | ● 麦損害評価（～6月） |
| | ● ぶどう掛金納入期限（11日） |
| | ● 大豆（麦あと）加入申込期限（15日） |
| | ● なし・かき加入申込期限（29日） |
| | ● 通常総代会（下旬） |
| 6月 | ● 夏そば掛金納入期限（1日） |
| | ● 広報紙「ほなみ」77号発行 |
| | ● うめ加入申込期限（19日） |
| | ● なし・かき掛金納入期限（30日） |
- ★収入保険の加入申込は随時受け付けています

編集後記




爽やかな酸味の菅浜産
ローゼルのハーブティ

異動で6月から広報を担当することになりました。

取材でたくさんの方とお会いする中で、自分の世界が広がっていくを感じた半年です。

爽やかな酸味の菅浜産
ローゼルのハーブティ



（千秋）



東京から移住 家族で楽しむ

新井 洋平さん（鯖江市）

東京から福井県に移住して3年半になる新井洋平さん。妻の成子さんの地元・鯖江市で、3人のお子さんと暮らしています。

「家庭菜園はまったくの素人でしたが、自分で作った大根でよろしそぼを食べたらおいしいだろうなと思って、軽い気持ちで大根を植えてみました」と新井さん。



分らない事は Youtube を参考に、色々試しています

「ふくい家庭菜園」では家庭菜園を楽しむ方を取材しています。取材にご協力いただける方はNOSAIまでお気軽にご連絡ください。

思いのほか大根がよく育ち、育てる楽しさを知ったことから、他の野菜にも挑戦するようになったそうです。

今では、自宅近くの畑で、大根のほか、ネギやさつまいも、夏にはトマトやナス、ピーマン、ゴーヤなど色々な野菜を育てています。

畑に行くのは週に1〜2回ほど。長女の琳子ちゃんや長男の航君も収穫を手伝います。東京にいた頃は野菜を食べなかった子どもたちも、「これ僕がとったやつ」と言って嬉しそうに食べるようになったといいます。

琳子ちゃんは「さつまいもの天ぷらが好き」、航君は「きゅうりとゴーヤが好き」とにっこり。

新井さんの畑では、季節の野菜とともに、家族の時間も実っています。



ふくい家庭菜園 好評発売中!

野菜・果樹・花き—福井の風土にぴったりの栽培方法を一冊にまとめました。

- ✓ 主な病害虫の症状と原因が写真で分かります。
- ✓ 作物ごとの育て方をイラスト入りで分かりやすく紹介!

購入は組合窓口のほか、ホームページからも購入できます。

購入ページはこちら▶



発行

安心のネットワーク
NOSAI 福井
福井県農業共済組合

本 所

☎ 0120-83-2701
〒916-0036 鯖江市横越町18-41-1
TEL (0778) 53-2701(代)
FAX (0778) 53-2705

- 福井・奥越グループ TEL (0778) 53-2702
福井市・大野市・勝山市・永平寺町
- 丹南グループ TEL (0778) 53-2704
鯖江市・越前市・池田町・南越前町・越前町
- 坂井・あわらグループ TEL (0778) 53-2712
坂井市・あわら市
- 家畜診療所 TEL (0778) 53-2719

| facebook NOSAI 福井 |



| ご意見・お問い合わせ |



ほなみへのご意見やご要望もお待ちしております



若狭支所

☎ 0120-56-5312
〒917-0241 小浜市遠敷49-1-2
TEL (0770) 56-5300(代)
FAX (0770) 56-5306

敦賀市・小浜市・美浜町・高浜町・おおい町・若狭町
〒912-0015 大野市中挾一丁目1601番地1
TEL (0779) 64-4020
〒919-0526 坂井市坂井町上兵庫40-15
TEL (0776) 72-0078
FAX (0776) 72-0085

奥越連絡所

坂井連絡所

ホームページアドレス

<https://www.nosai-fukui.jp/>